



第24回 ^{だい} ^{かい} アイム・ジャパン ^{さくぶん} 作文コンクール

最優秀賞

題名 『何の為に頑張っているんですか』

氏名 <small>しめい</small>	グイスマン アーチャーリーグ - ティリニ デーヴィカー
出身国 <small>しゅっしんこく</small>	スリランカ
会社名 <small>かいしゃめい</small>	大分部品 株式会社
職種 <small>しよくしゆ</small>	介護
担当支局 <small>たんとうしきよく</small>	福岡支局
入国日 <small>にゅうこくび</small>	2021年1月16日 ^{ねん} ^{がつ} ^{にち} 2年目

何の為に頑張る。こいるんごさか

ティリニ デーウイカー

世界中に住む誰もが毎日何かの為に頑張る。

こいます。人によ、こ考えが違うけど皆んな

の希望は幸せになることと私は思います。私

の一番大事なことは、いつまでも楽しんで過ご

すこととです。だから常に自信を持、こ頑張る。

こいます。

15年ぐらゐ前にスリランカでは「おしん」と

言う日本のドラマが有名でした。翻訳して、

放送されたのころのころ子供だ、た私にも内

容がよく分かりました。貧しい農家に生まれ

、自力で成長した女性の人生は、今でも忘れ

られない思い出です。彼女は魚を売ったり、

美容で仕事をしたり、人生の為に色々な仕事

をしたり、あらゆることよく頑張る。こいま

した。どんなに辛い時でも笑顔を忘れません

でした。彼女をお手本にして、どんなに辛く

ても幸せになるまで頑張りたいと私は思いま

した。

人生が帆船のように幸せの港まで社会と言う道
を歩いて行くことだと思います。航海中で大
きく海の波や台風や大雨に会うように、私の
人生でも多くの障害や困難な時期を経験した
ければならないのです。私は「自信」と言う帆を
上げて幸せの港を目指します。

日本に来た最初の頃、介護の仕事の経験も
なく外国に行ったこともなく、私の知らない
ことがたくさんありました。自国と比べて日
本の文化や習慣やルールや季節や料理など違
うところがあつたので慣れるまで生活はちょ
っと大変なものでした。でも日本に来る為に頑
張って日本語を勉強したのでコミュニケーション
はあまり難しくなかりました。職場の仲間
は、手伝ってくれたり、分からない事は、詳
しく教えてくれたり、私も頑張ることを覚
え、たのびました。日本の生活に慣れました。自
国の友達も近く
にいたし、一人で住んでいるので、寂しい
時もありました。その時は、絵を書いたり、
折り紙をしたり、好きな事をしていました。

人生では克服すべき様々な障^碍士があります。
。試験や仕事や家族の問題や結婚のことなど
常に色々な事を考えなければいけません。勝
てなく悔しい時は、必ずあります。一度に
勝てなくとも、目標を達成するまで努力した
いと思います。そうすれば幸せを見つけるこ
とができます。何の努力もせずにすべてを手
に入れようと思ったら、何も得られず、貴重
な時間を無駄にするだけです。その為、ご
る限りのことに挑戦することが重要です。そ
れと私たちの旅の中で私たちの周りの人々が
幸せを見つけ幸せになるのを助けることは非
常に大切な事と私は思います。
私が目標を達成して嬉しければ、両親も喜
んでくれるし、両親の笑顔が私のモチベーツ
ョンをさらに高めくれます。自信を持って
、どんなに辛い時でも、自分と周りの人の幸
せのために、ごる限りの努力をします。自
分もその周りの人も幸せになりますように。